

哲學研究

第三十九卷 第四册

第四百五十號

昭和三十二年二月二十日發行

惡の問題と心身關係……………島 芳夫

カント教育學の解釋とその問題……………門 脇 卓 爾

リチュルの價值判斷の問題性(完)……………森 田 雄 三 郎

クリスチャン・ヴォルフに於ける
哲學用語について……………細 川 董

——ヴォルフ研究、其の一——

新着外國雜誌所載論文一覽

京 都 大 學 文 學 部 内
京 都 哲 學 會

京都哲學會規約

- 一、本會は廣義における哲學の研究とその普及を圖ることを目的とする
- 一、右の目的のために次の事業を行う
 - (一) 毎月一回研究会を開く
 - (二) 毎年公開講演會を開く
 - (三) 毎月一回「哲學研究」を發行する
- 一、本會の事業を遂行するために委員若干名をおく、委員は京都大學哲學科教官及び委員會において推薦した者に委囑する
- 一、本會は會員組織とし、會員には資格の制限を設けない、學校・圖書館・其他の團體は團體の名を以て入會することもできる
- 一、會員は會費として年一、二二〇圓、又は半年六一〇圓を前納する
- 一、會員は會誌の配布を受け、會誌に豫告する諸種の行事に出席することができる
- 一、本會は事務所を京都大學文學部内におく
- 一、本會規約の改正變更は委員會の決議による

京都哲學會役員

委員

武藤	三宅	松尾	野田	西谷	長尾	田中	武内	高田	園原	島芳	重澤	酒井	柿崎	白井	上野	井島	石田	池田	有賀
一	剛	義	又	啓	雅	美	義	三	太	芳	俊	井	祐	二	照	島	田	義	鐵
雄	一	海	夫	治	人	郎	範	郎	郎	夫	郎	修	一	尙	夫	勉	仁	祐	太

ある。

然しこのようなカントの缺陷は、決して全面的にカントの教育學の無用を證明するものではない。一面ではその缺陷となつたその理念的性格は、實質的前後關係を或意味で離れるが故に反面却つて永遠の理想を説き得るのである。その理想の正しさは、デュウイーの所説が飽迄カントの説く理想の線に沿つて、その實質的裏付けともいへべき學校施設の完備、世界的共同事業の積極的方策を説いていることに依つても明らかであろう。『この世界に於いては何處にも、否、廣くこの世界の外に於いても、唯善き意志の外には無制約的に善と見做され得るようなものは考へられない。』このカントの詞は、如何なる混亂の中にあつてもその意義を失うことはないであらう。(丁)

(註) 引用文のページ付けは三つの批判書については、出版當時の原典の頁付けにより、その他の著作はアカデミー版カント全集による。

(筆者 京都大學文學部〔哲學〕大學院學生)

前 號 目 次

ギリシア人と歴史……………	田中美知太郎
論理學研究の一課題……………	上山 春平
リチエルの價值判斷……………	森田 雅三郎
の問題性……………	
新著外國雜誌所載論文一覽	
彙報	

- [Additional Higher Degrees in Sociology Conferred in 1965 and Doctoral Dissertations in Progress, 1955.]
- AMERICAN SOCIOLOGICAL REVIEW. Vol. 21-No. 3.
- Whitney, V. H.: Some Interrelations of Population and Atomic Power.
- Kulischer, E. M. and Roof, M. K.: The Soviet Population of 1939.
- Biau, P. M.: Social Mobility and Interpersonal Relations.
- Mack, R. W., Murphy, R. J. and Yellin, S.: The Pro-testant Ethic, Level of Aspiration, and Social Mobility.
- Clarke, A. C.: Leisure and Levels of Occupational Prestige.
- Glick, P. C. and Miller, H. P.: Educational Level and Potential Income.
- Adams, L. and Danham, H. W.: Clinical Treatment of Male Juvenile Delinquents.
- Smigel, E. O.: Public Attitudes toward Stealing.
- Clark, B. R.: Organizational Adaptation and Precarious Values.
- Klapp, O. E.: American Villain-Types.
- Becker, H. S. and Carper, J.: Identification with an Occupation.
- Sayres, W. C.: Ritual Kinship and Negative Affect.
- AMERICAN SOCIOLOGICAL REVIEW. Vol. 21-No. 4.
- Armstrong, I. and Hirabayashi, G. K.: Social Differentiation in Lebanon.
- Svalastoga, K., Högh, E., Pedersen, M. and Schild E.: Differential Class Behavior in Denmark.
- Fanelli, A. A.: Communication Contacts and Perceptions of the Community.
- Martin, W. T.: Social Relationships Engendered by Suburban Residence.
- Shuval, J. T.: Class and Ethnic Correlations of Casual Neighboring.
- Lenski, G. E.: Social Participation and Status Crystallization.
- Tumin, M. M. and Feldman, A. S.: Status Perspective and Achievement.
- Kaplan, B., Reed, R. B. and Richardson, W.: Hospitalized and Non-Hospitalized Psychosis.
- Rose, A. M.: Neuropsychiatric Breakdown in the Army.
- Caplow, T.: A Theory of Coalitions in the Triad.
- Schuessler, K. F. and Driver, H.: A Factor Analysis of Primitive Societies.

次號論文豫告

京都哲學會發會四十周年記念號

心理テストについて……………	矢田部 達郎
歐米哲學界の印象……………	高坂 正顯
ギリシア人と歴史(完)……………	田中美知太郎
フイヒテに於ける自我……………	大峯 顯
書部 大島康正「遺存倫理の歴史的職位」	梅原 征
創 草 當 時……………	植田 壽藏

會 告

一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けません、入會希望の方は京都市左京區田中西浦町弘文堂内京都哲學會係宛に規定の會費（年一、二二〇圓又は半年六一〇圓）をお拂込下さい

「振替口座京都一九五五六番 京都哲學會」

一、會費切れの場合は封筒に「前金切」の印を捺しますから直ちに御拂込下さい、一年分（又は半年分）會費は原則として本誌十二冊（又は六冊）の送附済を以て前金切れとし、會費の變更其他の事情による過不足は一年（又は半年）毎に精算します

一、會員の轉居入退會等（編集事務以外の一切）の事務は弘文堂内京都哲學會係へ御通知下さい

一、本誌の編集に關する通信・新刊書・寄贈雜誌等は本會宛に御送り下さい

京 都 哲 學 會

京都市左京區吉田
京都大學文學部内

昭和三十二年二月十五日印刷
昭和三十二年二月二十日發行

編 集 人

京 都 哲 學 會
京 都 大 學 文 學 部 内

右 代 表 者

酒 井 修

發 行 人

八 坂 淺 太 郎
東 京 都 千 代 田 神 田 駿 河 縣 四 〇 四

印 刷 人

伊 藤 久 春
京 都 市 田 中 西 浦 町 四 〇

印 刷 所

弘 文 堂 印 刷 所
京 都 市 田 中 西 浦 町 四 〇

發 行 所

株 式 會 社

弘 文 堂

東 京 都 千 代 田 神 田 駿 河 縣 四 〇 四

註 文 規 定

一、會員以外の購讀者の御註文及び廣告に關する件は「弘文堂」へ御申込下さい

一、本誌の御註文はすべて代金郵税共（一部、定價二〇圓・郵税八圓）前金にてお送り下さい

一、特に請求書及び領收書を要する場合は郵券八圓をお送り下さい

THE JOURNAL
OF
PHILOSOPHICAL STUDIES

THE TETSUGAKU KENKYU

Vol. XXXIX

February, 1957

No. 4

- The Problem of Evil and the Relation
between Mind and Body*.....Yoshio Shima
- An Interpretation of Kant's Pedagogics
and its Problems*.....Takuzi Kadowaki
- The Problem of Ritschlian Value-judgement (II)*.....Yūzaburō Morita
- On Christian Wolff's Philosophical Terms
—A Study of Wolff, No. I—*.....Tadasu Hosokawa

昭和三十三年二月二十五日印刷
(毎月一回發行)

改正定価
二五〇円

Published Monthly
By

THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY
(The Kyoto Tetsugaku-Kai)
Kyoto University
Kyoto, Japan

IBM 6427